

「Windows10」環境における「Windows 10 Fall Creators Update」適用後、電子証明書発行(更新)がエラーとなる場合の対応について

平成29年10月17日(火)よりMicrosoft社から「Windows10 Fall Creators Update」が配布され、お使いの「Windows10」環境が順次自動アップデートされます。
本アップデート「Windows10 Fall Creators Update」が適用されると電子証明書発行・更新がエラーとなる事象が確認されています。

以下の手順にて「信頼済みサイト」へ登録することで証明書発行・更新が可能になります。

1. 「インターネットオプション」を開く

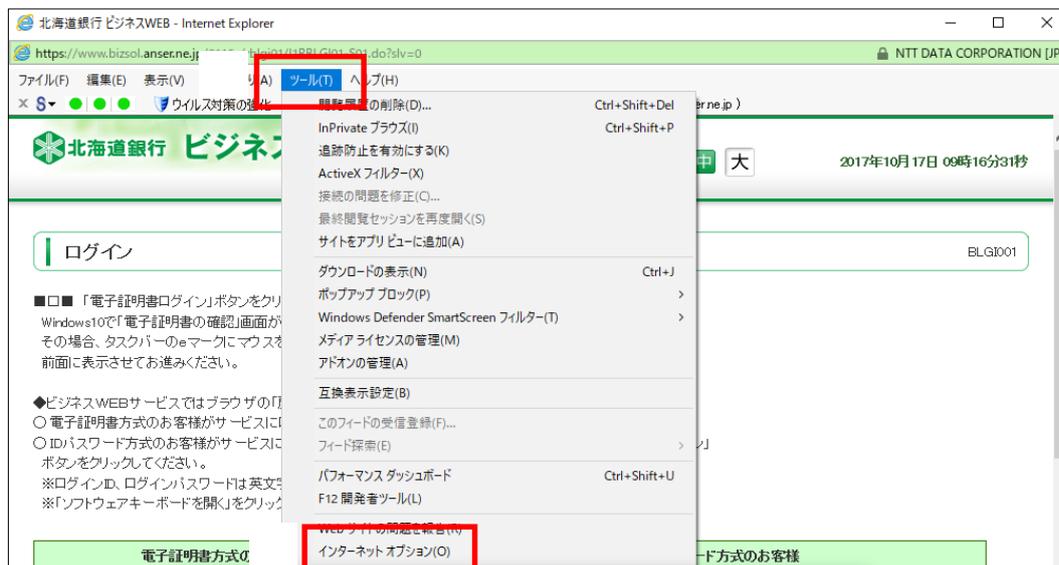
「ログイン画面」を開き、「メニューバー」を表示する。

必ず、「ログイン画面」から操作して下さい。(他ページから作業するとURLの入力が必要となります)

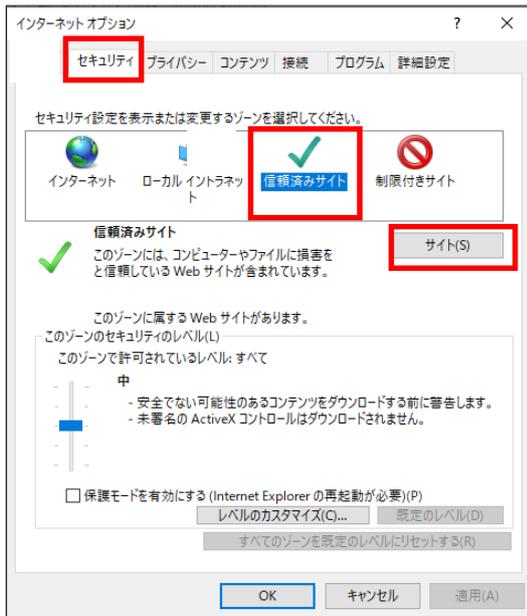
メニューバーが表示されていない時はキーボードの「Altキー」押下し表示



「ツール」をクリックし、「インターネットオプション」をクリックする。



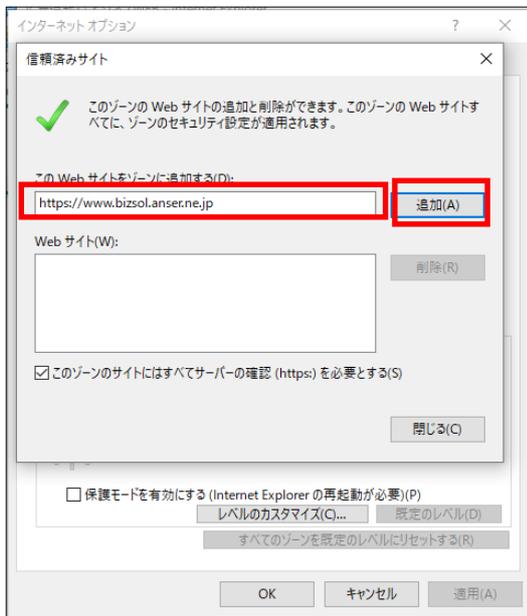
2. 信頼済みサイトにアドレスを登録する



「セキュリティ」タブを選択する。

「信頼済みサイト」をクリックする。

「サイト(S)」をクリックする。



「このWebサイトをゾーンに追加する」のテキストBOXに表示されているアドレスを確認する。

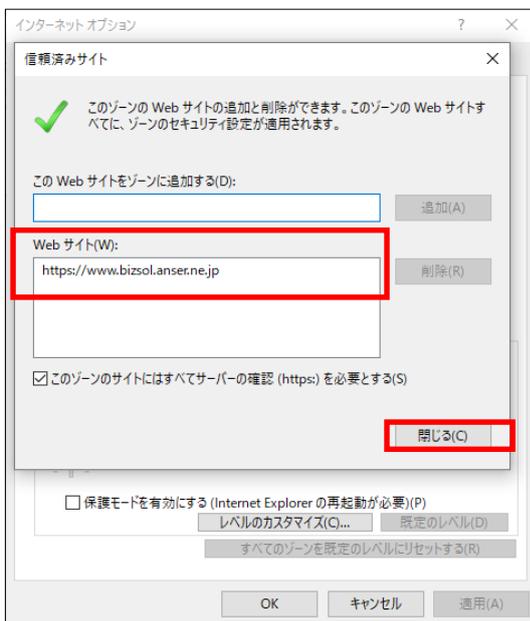
<https://www.bizsol.anser.ne.jp>

・違うアドレスが表示されている場合は上記アドレスを入力する。

・空欄になっている場合は「Webサイト」欄に上記アドレスが存在しているかを確認する。
(存在している場合は「閉じる」をクリックし画面を閉じる。)

・Webサイト欄に上記アドレスがない場合は上記アドレスを入力する。

「追加」をクリックする。



Webサイトにアドレスが表示されている事を確認する。

「閉じる」をクリックし、画面を閉じる。

インターネットオプションを閉じる。

3. 電子証明書の発行（更新）操作を実行する

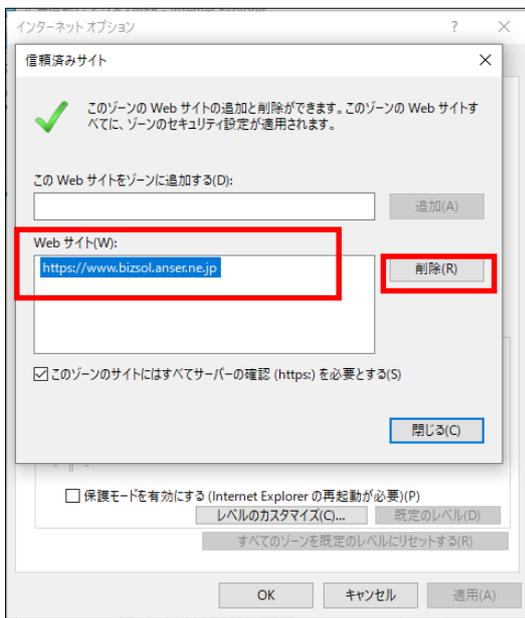
電子証明書更新の場合、ログイン画面「電子証明書ログイン」をクリックしても画面が切り替わらず、タスクバーにも「Windowsセキュリティ」が表示されないことがあります。その場合、右上「x」ボタンで画面を閉じると「証明書の確認」画面が表示されるので、証明書選択後「OK」をクリックすると次に進む事ができます。電子証明書新規取得の場合は「電子証明書発行」をクリックし、ログインID・ログインパスワードを入力して電子証明書を発行します。

電子証明書取得作業終了後、1度すべてのブラウザを閉じ、再度開きなおします。

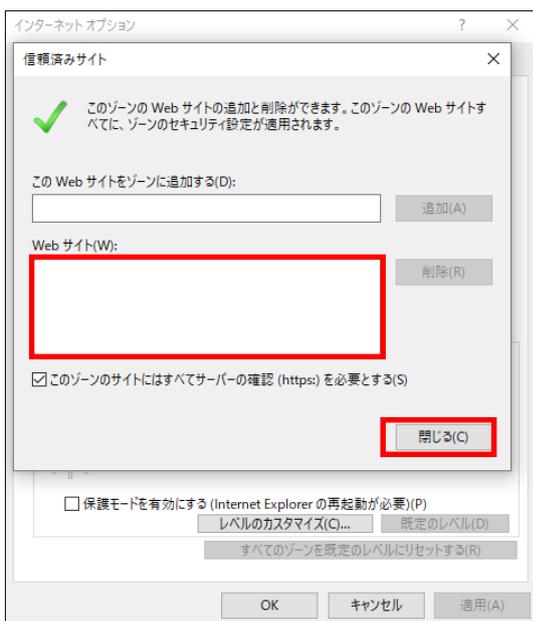
4. 信頼済みサイトに登録したアドレスを削除する

電子証明書取得作業終了後、「信頼済みサイト」に登録したアドレスを削除します。

インターネットエクスプローラを開く(どこのサイトでもOK)。
「ツール」 - 「インターネットオプション」を開く。
「セキュリティ」タブを選択する。
「信頼済みサイト」をクリックする。
「サイト(S)」をクリックする。



Webサイトに追加されているアドレス
<https://www.bizsol.anser.ne.jp>
を選択し、「削除」をクリックする。



Webサイトから消えているのを確認し、「閉じる」をクリックし、画面を閉じる。

インターネットオプションを閉じる。